

小宝島で見られる魚たち



調べようと思った理由

- 僕が小宝島で見られる魚について調べようと思った理由は、本土ではあまり見られない魚を見たからです。魚は実際に釣った魚を紹介します。

ヘキ

小宝島では、よく見られ、よく釣られる魚です。浅い岩礁やサンゴ礁に生息します。正式名称はオヤビツチャ



といえます。

大きさ

12cmくらい

チョウチョウオ

小宝島では釣るのが難しいと言われていて、口先が細いのが特徴です。

正式名称はトゲチョウチョウオといいますが。

大きさ

15cmくらい



アカマツカサ

小宝島では、夜釣り(夜の釣り)でよく釣れます。目が大きく、ヒレの先が赤いのが特徴です。

大きさ
15cmくらい



ヨスジフエダイ

群れをつくって泳ぎ、名前の通りからだに四つの筋(線)があります。岩礁や、

サンゴ礁

などに生息しています。

大きさ

30cmくらい



ヒメフエダイ

岩礁やサンゴ礁に生息しています。
群れを作って泳ぐことがあります。

大きさ

30cmくらい



ウメイロモドキ

- 岩礁、サンゴ礁に群れをつくって泳ぎます。釣るときに引きがとても強く、死ぬと体の色が黒ずみま
- す。



大きさ
30cm

調べてわかったこと

小宝島は外海にある島なのでいろいろな魚がいることが分かりました。またその魚の特徴を知ることもできました。

おわりに

・今回は小宝島で見られる魚について調べました。去年は小宝島にいる鳥やハブについて調べました。

去年、今回で、鳥、ハブ、魚についてたくさん知ることができました。